

参考様式第 1 及び参考様式第 2 の別添 3  
 漁業集落復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	◆ C5 - 2 - 1	事業名	(43) 津波情報収集・配信システム整備
事業概要	<p><b>【事業概要】</b></p> <p>1 事業名 潮位観測装置整備事業</p> <p>2 事業の目的 潮位観測装置による潮位変動の情報は、市災害警戒本部及び災害対策本部に送信され、防災無線等により市民や防災関係機関に伝達される。 湾内で実際に潮位が変動している状況を的確に把握し伝達することは、漁業関係者や一般の市民、来街者に迅速な避難を強く促す上で有効であり、潮位変動に基づく情報を提供できる体制を再び構築する必要がある。</p> <p>3. 事業内容(平成 29 年度) 東日本大震災で津波により倒壊した大船渡湾、門之浜湾、越喜来湾の潮位観測装置を、当該湾内の堤防の復旧状況に合わせ再び整備するもの。</p> <p><b>【基幹事業との関連性】</b> 事業番号 : C-5-2 事業名 : 越喜来地区漁業集落防災機能強化事業 本事業は、潮位変動を早期に検知し、漁業等に従事する水産関係者の安全確保を図る事業であり、基幹事業の趣旨である安全・安心な居住環境の確保を通じた漁村の振興に係る効果を促進するものである。</p> <p><b>【事業年度】</b> 平成 29 年度</p> <p><b>【事業費(調査費)】</b> 潮位観測装置整備 28,000 千円</p>		

※この様式は、原則として、参考様式第 1 の別添 2 に記載した細要素事業名ごとに作成し、概要を示す図面を添付してください。